

令和 6 年度 地域福祉活動支援事業 ホームページ用報告書

神奈川県社協ホームページに掲載しますので、助成事業の概要を簡潔に記入してください。

※必要事項を記入または☑ 1 ページ以内に収まるよう作成

団体名	一般社団法人とえはたえ		
団体の属性	☑セルフヘルプグループ・当事者等		
	□ボランティアグループ等		
	□市町村社協やそれを構成員とする実行委員会等		
助成区分	☑一般助成	□協働モデル助成	協働モデル助成 本会提示テーマ
助成事業名	不登校児童生徒学習支援		
事業の目的	不登校児童生徒の「学び」が継続的に行われるように、教育相談（オンライン含む）、および学習支援を行う。		
事業概要	目的：不登校児童生徒の「学び」が継続的に行われるように、教育相談（オンライン含む）、および学習支援を行う。 概要：令和 5 年 3 月に一般社団法人を立ち上げ、教育関係全般へ支援活動をしている。その一環として、現在、港北区菊名、大豆戸、大倉山地区の不登校児童生徒を対象に週 2 回、学習支援をおこなった。 名称：菊名和み塾 日時：月（13~16）木（9~12） 会場：菊名和み塾（港北区大豆戸町） 内容：不登校児童生徒への学習支援、教育相談（オンライン含む）。野外調理。買い物ツアー。工作教室など。 対象：小学校 4 年生～中学校 2 年生		
成果や課題	・小 4（5 名）、小 5（1 名）、中 2（1 名）が通塾。月曜日午後、木曜日午前に開室。（水曜は希望者なし） ・1 回 2 時間程度の学習支援をおこなった。ドリル、問題集、工作、野外調理などを実施。 ・月毎に活動報告を在籍校へ提出。学校との連携により、出席認定も可能になった。 ・家庭、学校以外の「第三の居場所」として、機能しつつある。 ・地域子ども&シニアの居場所とのコラボが始まった。（水曜日の活動に参加）		
今後の展望	・上記活動の継続 ・大豆戸町内会館を活用した、シニア世代との交流会 毎週金曜日 10~12 時を予定 ・地域諸団体との協働による「不登校児童生徒支援マップ」作り		
活動の様子が分かる画像 2 枚程度添付	 		